

滋賀大学経済学部教員の研究成果・附属等施設の研究活動

2007年度

(2007年4月～2008年3月)

2007年度 滋賀大学経済学部教員の研究成果・附属等施設の研究活動

- 索引 -

(あ) 青柳 周一	16	(か) 葛山 善基	10	(た) 高橋 勅徳	8	(ほ) 堀本 三郎	9
赤塚 尚之	8	可児島達夫	8	武永 淳	14	(ま) 真鍋 晶子	15
ASPINALL, R・WILLIAM	14	金子 孝吉	14	只友 景士	4	(み) 三神 憲一	12
阿知羅隆雄	7	河相 俊之	3	田中 英明	3	御崎加代子	3
阿部 安成	14	(き) 菊地 利奈	15	谷上 亜紀	12	道上 静香	13
荒井 壽夫	4	北村 裕明	4	谷川 義行	3	三ツ石郁夫	5
有馬 敏則	6	(く) 楠田 浩二	6	谷口 伸一	10	宮西 賢次	9
(い) 池森 均	12	久保 英也	6	(つ) 筒井 正夫	5	宮本 孝	12
井手 一郎	6	熊澤 吉起	9	(と) 得田 雅章	4	(む) 宗野 隆俊	12
出原 健一	15	黒石 晋	11	富田 健一	10	村松 郁夫	9
伊藤 博之	7	(け) 経済経営研 究所	18-20	(な) 内藤 雄志	9	(も) 森 将豪	10
(う) 宇佐美英機	7	(こ) 神山 進	7	永田えり子	11	(や) 山田 和代	7
内田 耕作	13	後藤 實男	9	中田 実	12	山田 康裕	9
梅澤 直樹	3	近藤 學	3	中野 桂	4	(よ) 吉川 英治	4
(お) 大浦 啓輔	9	(さ) 齋藤 邦彦	9	中野 裕治	4	吉田 洋一	15
大川 良文	5	酒居 叡二	8	中村 高志	14	(り) リスク研究 センター	21
Mary O'Sullivan	15	笹尾 純治	15	鍋倉 聰	15	(わ) 和田 佳之	4
太田 善之	9	澤木 聖子	7	(に) 二上季代司	5	渡邊 凡夫	12
大谷 欣也	15	(し) 柴田 直樹	11	西村 正秀	12-13		
大瀨 巖	4	柴山 桂太	12	二宮健史郎	5-6		
大和田敢太	13	(す) 鈴木 正仁	11	(の) 能登真規子	14		
小倉 明浩	5	鈴木 康夫	3	野本 明成	7		
小栗 誠治	6	須永 知彦	14	(は) 原 秀六	13-14		
小田切純子	9	(せ) 清宮 政宏	8	原村 健二	6		
小田野純丸	5	(そ) 添田 八郎	13	(ひ) 弘中 史子	8		
小野 善生	10			(ふ) 福浦 厚子	15		
				福田 敏浩	4		
				附属史料館	17		

2007年度 滋賀大学経済学部教員の研究成果・附属等施設の研究活動

2008/9/30 現在

研究者名	1 【研究分野(科研費分類)】	実施形態			研究期間
	2 【研究・共同研究・受託研究】テーマ	出版社又は掲載誌名	巻	号	頁
	3 【著書・発表論文】書名・タイトル又は発表論文の標題				出版年月
	4 【研究業績(その他の活動)・研究発表等】研究業績名・発表題名, 発表会議名				研究期間又は発表年月日

経済学科

基礎理論講座

梅澤 直樹	1 経済理論				
	2 ジェンダー問題の政治経済学 1995- (キーワード:性別役割分業 中心と周辺 社会福祉) 貨幣論 2001- (キーワード:市場経済システム 象徴性 地域通貨) 環境問題への政治経済学的アプローチ (キーワード:社会的費用 持続的発展 人間と自然) 政治経済学の方法論 (キーワード:経済学と文化 開放性 非合理性)				
	3 環境市民運動の発展を求めて(上) —現代日本における「市民」運動の意義と課題— 環境市民運動の発展を求めて(下) —「アクアフレンズ」に即して—	彦根論叢	368	1-22	2007/09
近藤 學	1 経済理論, 環境経済学, 科学技術政策, 産業政策				
	2 水資源経済学の展開 2002- (キーワード:水利権取引 統合的流域管理) 経済成長と環境 (キーワード:生態的に持続可能な発展) 寡占経済下の景気循環 (キーワード:スタグフレーション 不安定性) 科学技術政策の国際比較 (キーワード:技術革新 社会的ネットワーク)				
	3 DEVELOPMENT OF THE WATER TRADING MARKET IN AUSTRALIA: TEACHINGS TO JAPAN	滋賀大学経済学部 Working Paper	93		2007/09
	4 「オーストラリアの水利権市場とその発展」(日本環境学会第33回研究発表会)				2007/07/08
鈴木 康夫	1 経済理論, 公共経済学, 経済学史, 経済政策(含経済事情), 国際経済学, 数理経済学				
	2 ラムゼイの最適貯蓄理論とターンパイク経済、最適成長政策、及び資本蓄積問題 1982- (キーワード:ラムゼイ 最適成長 資本蓄積) ケインジアン動学と経済変動、及び、マクロ経済政策 1983- (キーワード:ケインジアン動学 経済変動 マクロ経済政策) 自然災害と資本蓄積 2004- (キーワード:自然災害 資本蓄積) 不確実性下の生物資源と環境の最適管理 (キーワード:資源管理 動的計画 環境開発)				
	3 ハロッド変動成長理論の不安定性と、企業行動の期待および不確実性	彦根論叢	370	87-102	2008/01
御崎加代子	1 経済学史				
	2 ワルラス応用経済学研究 2003- (キーワード:経済思想 ワルラス 応用経済学) フランス経済学史とローザンヌ学派の成立 2005- (キーワード:経済学史 フランス ローザンヌ学派)				
河相 俊之	1 経済理論				
	2 情報と不確実性に関する研究 (キーワード:情報 不確実性) 普及過程の研究 (キーワード:普及 新製品)				
田中 英明	1 経済理論				
	2 金融機構の組織性と不安定性 (キーワード:中央銀行 金融不安定性) 経済変動と技術革新に関する研究 (キーワード:技術革新 進化的過程 長期波動)				
	4 論説「地域通貨論雑感」(アソシエ21『ニューズレター』第101号)				2007
	書評「清水真志著『商業資本論の射程—商業資本論の展開と市場機構論』(経済理論学会編『季刊経済理論』第44巻第1号)				2007
谷川 義行	1 ミクロ経済学, 一般均衡理論				
	2 市場経済における価格機構の役割とその厚生的特質に関する研究 (キーワード:一般均衡分析 市場経済 価格機構)				

経済学科

応用経済論講座

北村 裕明	1 財政学, 非営利組織論					
	2 イギリス地方財政の研究 (キーワード: 地方税 国産補助金 財政責任) 非営利組織の社会経済学 (キーワード: 非営利組織 パートナーシップ 公共性) 財政学と民主主義 (キーワード: K. ヴイクセル 公共選択 E. リンダール)					
中野 裕治	1 統計学					
	2 時系列の因果解析 (キーワード: 定常性)					
大濱 巖	1 統計科学					
	2 カオス通信システムにおける誤差評価の研究 2000- (キーワード: カオス通信システム 誤差確率)					
只友 景士	1 地方財政論, 財政学・金融論					
	2 下水道事業と地方財政 (キーワード: 下水道 地方財政) 沖縄持続的発展の研究 (キーワード: 持続的発展 沖縄)					
	3 沖縄の自治体財政の諸相に関する考察 — 離島自治体財政分析から見える自治の再生—	環境と公害	37	3	34-41	2008/01
	彦根市における出産環境の現状と課題 — 地域共同需要の充足のための制度設計にむけて— (金森京子, 只友景士, 中野桂, 吉川英治)	彦根論叢		370	23-45	2008/01
	国民健康保険財政に関する考察	財団法人日本都市センター『地方自治の将来展望に関する調査研究 報告書』		285-301	2008/03	
得田 雅章	1 財政学・金融論, 経済統計学, 経済政策 (含経済事情)					
	2 内生的貨幣供給理論と金融政策シミュレーション 2006- (キーワード: 内生的貨幣 金融政策) 国宝・彦根城築城400年祭開催に係る観光客等による経済波及効果測定					受託研究・助成金 2007/09-
	3 貨幣と実体経済、非中立性と内生性問題 構造VARモデルによる金融政策効果の一考察	日本経済の進歩と将来 滋賀大学経済学部研究年報			236-269	2007/06 14 2007/11
	4 研究発表「The Effects of Monetary Policy: Empirical observations from Japan」(早稲田大学21COE-GLOPEワークショップ)					2007/07/05

経済学科

政策経済論講座

福田 敏浩	1 経済政策					
	2 体制転換の経済政策 (キーワード: 体制転換)					
荒井 壽夫	1 経済政策(含経済事情)					
	2 フランス自動車産業における労働・雇用の弾力化 1985- (キーワード: フレキシビリティ ワークシェアリング チームワーク) 日仏における女性労働の拡大と経営効果 2005- (キーワード: 女性労働、ワークライフバランス、職業的平等、ポジティブアクション(職業的混成))					
中野 桂	1 産業組織論, 環境政策					
	2 法人による株式所有 (キーワード: 株式の持ち合い コーポレートガバナンス)					
	3 彦根市における出産環境の現状と課題 — 地域共同需要の充足のための制度設計にむけて— (金森京子, 只友景士, 中野桂, 吉川英治)	彦根論叢		370	23-45	2008/01
吉川 英治	1 経済理論, 経済政策 (含経済事情), 財政学・金融論, 経済史					
	2 住民自治組織の社会経済的機能の総合的研究 2005- (キーワード: 住民自治組織 所得再分配 補助金) 厚生経済学的方法的基礎に関する研究 1992- (キーワード: 自由 潜在能力)					
	3 彦根市における出産環境の現状と課題 — 地域共同需要の充足のための制度設計にむけて— (金森京子, 只友景士, 中野桂, 吉川英治)	彦根論叢		370	23-45	2008/01
和田 佳之	1 環境経済学, 公共経済学, 公共選択					
	2 市場の失敗の経済分析 (キーワード: 市場の失敗 環境経済学 法と経済学)					

経済学科

比較経済論講座

小倉 明浩	1 経済政策(含経済事情)					
	2 東アジア経済協力をめぐる国際関係 2003- (キーワード:アジア-太平洋経済協力(APEC) 国際関係) 地域経済統合下の構造調整問題と経済安定化 2003- (キーワード:地域経済統合 経済構造調整 通貨危機) グローバル化下の国際経済システムと南北関係 (キーワード:南北問題 国際関係 経済発展) 自由主義戦略下の地域統合 (キーワード:地域経済統合 自由化政策 経済発展)					
	3 グローバル・エコノミー(新版) (岩本武和, 奥和義, 金早雪, 星野郁) グローバル化の中の経済開発問題 グローバル・イシューと国際レジーム	有斐閣	144-199		2007/07	
小田野純丸	1 アジア太平洋地域の経済統合化, 投資と技術移転					
	2 投資、技術移転と多国籍企業の役割 (キーワード:海外直接投資 技術移転) 東南アジア諸国の対外調整政策と為替動向 (キーワード:対外調整政策 為替政策)					
	3 日本のエネルギー産業の構造変化 —石炭産業の衰退と流体革命— (小田野純丸, 荒谷勝喜)	彦根論叢	367	117-136	2007/07	
筒井 正夫	1 美術史, 思想史, 日本史, 経済史, 建築史・意匠, 都市計画・建築計画, 農業経済学					
	2 日本における地域の社会・経済・政治的近代化過程の研究 1985- (キーワード:日本の近代化過程 地域社会 経済と政治)					
三ツ石郁夫	1 ドイツ社会経済史					
	2 ワイマール・ナチス期の貯蓄銀行研究と金融思想 2001- (キーワード:銀行史 金融恐慌 戦時経済) 西南ドイツの経済発展に関する研究 (キーワード:地域的工業化 農業構造 労働市場)					
	3 戦後ドイツの経済発展をめぐるアーベルスハウザー・テーゼの現代的意義	歴史と経済	198	49-56	2008/01	
大川 良文	1 国際経済学					
	2 南北貿易モデルによる技術政策・産業政策に関する経済分析 (キーワード:プロダクト・サイクル 内生的成長 イノベーション) 多国籍企業のR&D活動の国際化に関する研究 (キーワード:多国籍企業 R&D活動 国際化)					
	3 An Analysis of Income Distribution between the North and the South: The Grossman-Helpman and the Lai Results Re-examined (with Takanori Shimizu and Hisayuki Okamoto)	Review of International Economics	16	1	159-172	2008/02
	4 研究発表「On R&D Internationalization Decisions in Developing Countries: Theoretical Frameworks」(Society For Global Business and Economic Development The 10th International Conference on Global Business & Economic Development) 研究発表「複占市場とR&D活動の国際化」(日本国際経済学会第66回全国大会)					2007/08/11 2007/10/08

ファイナンス学科

ファイナンス計画講座

二上季代司	1 財政学・金融論, 経営学				
	2 ビッグバン後の日本の証券会社経営 2000- (キーワード:ビッグバン コーポレートファイナンスとガバナンス)				
	3 金融デリバティブ市場の存在意義とその将来展望 証券市場論の回顧と展望	大証先物・オプションレポート 証券経済学会年報	19 42	5 3-21	2-5 2007/05 2007/07
二宮健史郎	1 経済理論, 財政学・金融論				
	2 金融の不安定性に関する研究 (キーワード:金融の不安定性) 非線形経済動学 (キーワード:非線形経済動学)				
	3 マクロ経済学の導入教育における諸議論	Working Paper, Faculty of Economics, Shiga University	92	1-25	2007/09

	ウォール街で一躍注目を浴びる、ミンスキーの金融不安定性仮説	エコノミスト(毎日新聞社)	11/12	36-39	2007/10	
	【書評】植田宏文著「金融不安定性の経済分析」	金融経済研究(日本金融学会)	25	102-104	2007/10	
	Open Economy Financial Instability(refereed)	Journal of the Korean Economy	8	2	329-355	2007/11
	金融資産の蓄積と経済の不安定性、循環	Working Paper, Faculty of Economics, Shiga University		94	2008/02	
	4 研究発表「寡占経済における金融の不安定性、循環と所得分配」(経済理論学会第55回大会)				2007/10/20	
井手 一郎	1 金融論, 経済理論					
	2 経済制度の理論分析(キーワード:制度 誘因) 金融の公共経済学(キーワード:金融の公共経済学)					
原村 健二	1 金融, コーポレート・ガバナンス					
	3 仕組預金の説明態勢に係る監督指針の改正 (原村健二, 清水敏朗) ゆうちょ銀行と地域金融機関の共存は可能か	社団法人金融財政事情研究会『週刊金融財政事情』 社団法人金融財政事情研究会『週刊金融財政事情』	4月16日 11月26日	39-41 32-36	2007/04 2007/11	
	わが国の不良債権問題への対応一(補論)中国の不良債権問題に対する示唆	滋賀大学東アジア経済研究プロジェクト 『日中両国の産業・金融政策の比較研究』		21-43	2008/03	
ファイナンス学科						
ファイナンス・システム講座						
有馬 敏則	1 金融経済論, 国際金融論, 国際経済論, 日本経済論					
	2 金融リスクとリスクマネジメント 2000- (キーワード:信用リスク 市場リスク 流動性リスク) 金融制度改革に関する研究(キーワード:ファイヤー・ウォール 金融制度 相互参入) 内外価格差に関する研究(キーワード:規制緩和 円高 購買力平価) 国際通貨制度改革の研究(キーワード:円ドル 為替相場)					
	3 準備通貨の多様化と為替リスク	彦根論叢		371	1-22	2008/01
ファイナンス学科						
ファイナンス市場講座						
小栗 誠治	1 中央銀行論, 金融市場論					
	2 金融市場と中央銀行に関する研究(キーワード:金融市場 中央銀行 金融システム)					
	3 日本零利率及数量宽松的金融政策: 1999-2006年の経歴(中国語論文)王玉珊 訳 日中両国の産業・金融政策の比較研究 (原村健二) 日本におけるゼロ金利・量的緩和の金融政策 —中央銀行の本質を展望して—	東北財経大学 発展研究参考 滋賀大学 滋賀大学『日中両国の産業・金融政策の比較研究』		66 1-79 1-10	2007/05 2008/03 2008/03	
楠田 浩二	1 財政学・金融論, 経済理論, 経済統計学					
久保 英也	1 商学					
	3 機関投資家のための信用リスク評価 —マクロモデルを活用した企業のキャッシュフロー予測 生命保険の新潮流 キャッシュフロー予測モデルの利用可能性の検証 —生命保険会社の融資にむけて	2007年度 第20回研究発表会講演 論文集 千倉書房『保険制度の新潮流』 保険学雑誌「600号記念号」		20 77-96 600	477-482 2008/03 227-246	2007/11 2008/03 2008/03
	4 研究発表「International "Constrain" on the Life Insurance Markets and Risk Management」(10th International Conference of the Society of Global Business and Economic Development)				2007/08/10	
	研究発表「機関投資家のための信用リスク評価」(日本リスク研究学会)				2007/11/18	

企業経営学科

マネジメント講座

阿知羅隆雄	1 経済史・経営史				
	2 19世紀イギリスの地主企業家に関する研究 (キーワード:土地 企業 イギリス)				
宇佐美英機	1 日本史, 経済史				
	2 近世・近代商家活動に関する総合的研究 2003- (キーワード:商家 商業史)				
	伊藤忠兵衛・長兵衛の経営活動の総合的研究 2003- (キーワード:伊藤長兵衛 伊藤忠兵衛) 近世における産婆の研究 (キーワード:産婆 近世 社会)				
伊藤 博之	1 経営学				
	3 陶磁器産業の分業構造と競争の不文律 ―有田産地と京都産地の比較を中心として― (山田幸三, 伊藤博之)	上智大学経済研究会ディスカッション ペーパー	7	5	2007/12

企業経営学科

マネジメント・サイエンス講座

神山 進	1 消費者心理学, 消費社会論, 産業心理学				
	2 消費者行動の社会・心理学的研究 (キーワード:消費者行動 消費者心理) 消費社会および消費文化の動態に関する研究 (キーワード:消費社会 消費文化) 人間と被服に関する社会・心理学的研究 (キーワード:被服 被服行動)				
野本 明成	1 マーケティング戦略, 技術経営, マーケティング・リサーチ				
	2 新製品開発 (キーワード:新製品開発) 技術経営 (キーワード:MOT) 消費者行動 (キーワード:消費者) コンジョイント分析 (キーワード:コンジョイント)				
	山田 和代	1 ジェンダー, 経済政策			
山田 和代	2 日本労働史とジェンダー (キーワード:労働組合、雇用平等、ジェンダー) 日本賃金制度史 (キーワード:日本、賃金、制度) 労働組合運動のジェンダー化に関する研究 (キーワード:労働組合 ジェンダー)				
	4 研究発表“Labour Movement for Gender Equality in Japan” (15th Biennial Japanese Studies Association of Australia (JSAA), Australian National University (Canberra))				2007/07
	「女性労働」法政大学大原社会問題研究所編『日本労働年鑑』(第77集) 旬報社				2007

企業経営学科

マネジメント・ポリシー講座

澤木 聖子	1 人的資源管理論, 国際経営論, 異文化間心理学, コミュニケーション, 経営人類学				
	2 海外派遣社員の異文化適応とメンタルヘルスに関する調査研究 2002- (キーワード:海外派遣社員 ストレス・コーピング ソーシャル・サポート) 国際人材育成に関する研究 2002- (キーワード:グローバル人的資源管理 組織コミュニケーション 人材開発) 多文化経営組織における人的資源の創造的開発と管理に関する実証研究 (キーワード:国際人材育成 キャリア開発 国際経営と言語) 在アジア企業における経営の国際化と組織文化の変容に関する国際比較研究 (キーワード:組織文化の移転 技術移転 人的資源管理) 会社文化のグローバル化に関する人類学的研究 (キーワード:会社儀礼 グローバル人事 文化変容) アジアにおける働く人々のワーク・ライフバランスの国際比較 2005- (キーワード:ワーク・ファミリー・コンフリクト メンタルヘルス) 会社神話の経営人類学 2005-2007 (キーワード:フォークロア 創業神話 英雄伝説) 産業と文化の経営人類学的研究 2007- ワーク・ライフ・バランスの日韓共同研究 2007-				

企業経営学科

マネジメント・ポリシー講座

清宮 政宏	1	商業学, マーケティング				
	2	様々な企業のマーケティング活動と営業成果の因果関係に関しての実証的検証を目指している。(キーワード:流通 営業)				
	3	ビジネスモデルの模倣・移転可能性分析に関する試論 —建設業での小口修繕工事受注を通してみるビジネスモデルの模倣・移転について—	彦根論叢	367	155-171	2007/07
		ケース・メソッド方式での企業経営教育におけるミニ・ケース使用の効果と限界、そして今後への課題について	彦根論叢	370	123-141	2008/01
	4	研究発表「流通・営業」研究における視座と実務に向けた示唆について」(滋賀県産学官ニーズ・シーズブラザ)			2007/07/13	
高橋 勅徳	1	経営学				
	2	制度的起業:ベンチャー企業による制度変革のマネジメントに関する研究 起業家の行為プロセスに基づいたスタートアップ支援に関する研究			受託研究・助成金 2006/04- 受託研究・助成金 2007/04-	
	3	リーダーシップとしての企業家:企業家研究における信用と正統性、戦略的行為	彦根論叢	367	55-73	2007/07
		座間味村におけるダイビング事業の成立とサンゴ礁保全:ダイビング事業者による資源管理	環境社会学研究	13	204-213	2007/11
		制度的企業家の概念規定:埋め込まれたエージェンシーのパラドクスに対する理論的考察 (松嶋登(神戸大学大学院経営学研究科), 高橋勅徳)	神戸大学大学院経営学研究科 Discussion Paper Series	2007-48		2007/11
		インキュベーション施設におけるクリエイターのアイデンティティと行為戦略の発現メカニズム (高橋勅徳, 宇田忠司(北海道大学経済学研究科))	首都大学東京リサーチペーパー	VB-07-05		2007/12
	企業家の社会的構成:起業を介した組織/集団の再生産と企業家精神	滋賀大学経済学部研究叢書			2008/03	
	4	研究発表「Changing the Industrial Context: Practices of Incubator Managers to Change the Content Business in Japan」(USASBE 2007)			2007	
		研究発表「インキュベーション施設管理者と企業家の相互関係:インキュベーション施設でのフィールドワークを通じた理論的視角の探索」(『企業家研究フォーラム』2005年度年次大会)			2007/07/06	
弘中 史子	1	経営学				
	2	中小企業における技術マネジメント(キーワード:中小企業 技術 マネジメント)				
	3	中小企業が地域から学ぶもの —近江の企業の事例から—	信用金庫	61	4	2007/04
		中小企業の技術マネジメント	中央経済社			2007/05
		日本と東アジアの産業集積研究 (渡辺幸男編著)	同友館		363-380	2007/10
	「気づく」能力	静岡学術出版			2007/12	
	地域の歴史と風土から学ぶ滋賀県下の企業 —新たなマネジメントスタイルの発信に向けて—	彦根論叢	370	47-63	2008/01	

会計情報学科

財務会計講座

酒居 叡二	1				
	2	日本および米国における監査基準の批判的吟味(キーワード:監査基準 吟味)			
可児島達夫	1	会計学			
	2	利益概念に関する研究(キーワード:利益)			
		財務会計概念フレームワークに関する研究(キーワード:概念フレームワーク)			
		収益の認識に関する研究(キーワード:実現)			
	業績報告に関する研究(キーワード:業績報告 純利益 包括利益)				
赤塚 尚之	1	会計学			
	2	制度会計領域における環境関連事象の取扱い、2004- (キーワード:環境会計)			
	3	土壌汚染の会計問題 —修復費用と減損損失・二重計算の回避・減損処理の必然性—	滋賀大学経済学部 Working Paper	97	

会計情報学科
国際会計講座

太田 善之	1						
	2	貸借対照表論 (キーワード:年度決算書 評価 資本維持概念) 損益計算論 (キーワード:実現 費用・収益の対応 認識) 会計学説史 (キーワード:シュマーレンバッハ 動的 静的)					
	1	会計学					
山田 康裕	2	利益概念の進化に関する研究 (キーワード:包括利益 連繋 クリーンサープラス)					
	3	過年度遡及修正による比較可能性の向上	企業会計	59	9	36-43	2007/09
		THE INTELLECTUAL CAPITAL REPORTING FOR THE ENTERPRISE VALUE CREATION	滋賀大学経済学部 Working Paper				2008/03
		CORPORATE ACCOUNTING ILLUSION: DOUBLE-ENTRY BOOKKEEPING AND ACCRUAL BASIS SOLVE PROBLEMS IN LOCAL GOVERNMENTS?	滋賀大学経済学部 Working Paper		96		2008/03

会計情報学科
管理会計講座

小田切純子	1					
	2	サービス産業の原価計算に関する研究 (キーワード:サービス 原価計算)				
	3	中国国営企業における活動基準原価計算の適用	企業経営研究		10	
宮西 賢次	1					
大浦 啓輔	1					
	2	組織間管理会計 管理会計システムの導入研究				

情報管理学科
数理学講座

熊澤 吉起	1	統計数学				
	2	中途打ち切りデータの下での指数性の検定 (キーワード:指数分布 検定)				
内藤 雄志	1	数理計画				
	2	劣モジュラ関数に関連する組合せ最適化に関する研究 (キーワード:劣モジュラ関数)				

情報管理学科
経営情報講座

後藤 實男	1	管理会計				
	2	日本型管理会計のフレームワークの研究 (キーワード:日本型管理会計 管理会計のフレームワーク) 倒産予測モデルの日米比較研究 (キーワード:倒産予測モデル 日米比較研究)				
堀本 三郎	1	財務(ファイナンス)				
	2	資産価格理論とその検証可能性 (キーワード:資産評価理論 平均分散分析 検証)				
齋藤 邦彦	1					
	2	ソフトウェア評価技術 (キーワード:メトリックス 安全性)				
村松 郁夫	1	経営学				
	2	企業財務論, 財務管理論 (キーワード:企業財務 経営財務 財務管理)				

情報管理学科
経営情報講座

小野 善生	1	経営学, 経営管理論, 組織行動論						
	2	フォロワーの視点からリーダーシップのあり方についてフィールド・ワークによる探索的視点で現場発のリーダーシップの概念を探求している。2003- (キーワード:リーダーシップ フォロワーシップ シェアード・リーダーシップ) 神戸の中小企業経営者のリーダーシップについての研究—震災からの再建プロセスにおける事例を通じて—					国内共同研究	2006-
	3	リーダーシップ行動の再検討 —エーザイ株式会社アルツハイマー型認知症治療薬「アリセプト」探索研究チームの事例研究— 企業再建に導くリーダーシップの研究 —フェニックス電機株式会社企業再建プロセスの事例分析— ライトワークス ビジネスベーシック シリーズ リーダーシップ フォロワーの能動性に着目したリーダーシップの研究 —フェニックス電機株式会社における企業再建プロセスの事例より— 震災から再建に導いたリーダーシップの研究 —神戸洋菓子産業の事例より— (西尾久美子, 服部泰宏, 小野善生)	日本経営学会誌 組織科学 ファーストプレス 彦根論叢		19 40 367	3-14 4 33-53		2007/05 2007/06 2007/07 2007/07 2008/02
	4	研究発表「震災復興におけるリーダーシップの研究—神戸の洋菓子企業の事例—」(経営行動科学学会第10回全国大会) 小野善生(2007)戦前に学ぶ経営とリーダーシップ④初代小菅丹治・二代小菅丹治「人間関係を重んじるリーダーシップ」『京の発言』第7号,京の発言出版73-76頁。 小野善生(2007)戦前に学ぶ経営とリーダーシップ⑤矢野恒太「信念を貫くリーダーシップ」『京の発言』第8号,京の発言出版73-76頁。 服部泰宏・小野善生・西尾久美子(2007)「震災復興におけるリーダーシップの研究-神戸の洋菓子企業の事例-」経営行動科学学会第10回全国大会発表論文集19-22頁。 小野善生(2008)戦前に学ぶ経営とリーダーシップ⑥竹内明太郎「無私のリーダーシップ」『京の発言』第9号,京の発言出版73-76頁。						2007/11/10 2007 2007 2007/11 2008/02

情報管理学科
情報基礎講座

葛山 善基	1	情報通信工学						
	2	システム開発手法 (キーワード:システム設計) インターネット社会 (キーワード:インターネット)						
谷口 伸一	1	情報システム工学						
	2	データマイニング 2003- (キーワード:データベース データウェアハウス データマイニング) ユビキタスシステム 2004- (キーワード:ユビキタス) データベースシステム (キーワード:データベース)						
	3	P2P Video Broadcast Based on Per-Peer Transcoding and Its Evaluation on PlanetLab 異なる品質要求を持つ複数ユーザへのピアツーピアビデオ配信手法	Proc. of the 19th IASTED Inter. Conf. on Parallel and Distributed Computing Systems (PDCS 2007) 情報処理学会論文誌		478-483 49		2007/11 2008/02	
森 将豪	4	研究発表「多様な品質要求に対するトランスコードに基づくP2Pビデオ配信手法とその実環境での評価」(情報処理学会シンポジウム)					2007/10	
	1	符号理論						
富田 健一	2	復号誤り確率の評価 (キーワード:復号誤り確率)						

情報管理学科
情報基礎講座

柴田 直樹	1	計算機科学, 情報通信工学					
	2	観光向けナビゲーションシステム 2004- (キーワード:ナビゲーション 遺伝アルゴリズム 観光) 無線通信によるビデオ配信 2004- (キーワード:無線通信 ビデオ配信 省電力) 渋滞緩和を目的とした, 車車間通信によるカーナビゲーション 2005- (キーワード:ナビゲーション 車車間通信) 一般ユーザが直感的に家電製品制御ルールを設定できるための研究 2005- (キーワード:家電製品 コンテキスト) P2Pベースネットワークゲームにおける不正の検出 2005- (キーワード:P2P ネットワークゲーム 不正) ユビキタス環境シミュレータ 2006- (キーワード:ユビキタス環境シミュレータ)					
	3	QoS Adaptation for Realizing Interaction between Virtual and Real Worlds in Pervasive Network Environment (Yamamoto, S., Murata, Y., Shibata, N., Yasumoto, K. and Ito, M.)	Proc. of 17th International workshop on Network and Operating Systems Support for Digital Audio & Video (NOSSDAV 2007)			2007/06	
		Congestion Alleviation Scheduling Technique for Car Drivers Based on Prediction of Future Congestion on Roads and Spots (Hisaka Kuriyama, Yoshihiro Murata, Naoki Shibata, Keiichi Yasumoto, Minoru Ito)	Proc. of The 10th International IEEE Conference on Intelligent Transportation Systems			2007/10	
		P2P Video Broadcast based on Per-Peer Transcoding and its Evaluation on PlanetLab (Shibata, N., Yasumoto, K., and Mori, M.)	Proc. of 19th IASTED Int'l. Conf. on Parallel and Distributed Computing and Systems (PDCS2007)			2007/11	
		メッセージフェリーと車車間通信を併用した渋滞情報収集システムの情報伝播効率の改善 (新川 崇, 木谷 友哉, 柴田 直樹, 安本 慶一, 東野 輝夫, 伊藤 実)	情報処理学会論文誌	49	1	189-198	2008/01
		ハードウェア化のための多目的GAアーキテクチャの提案 (橋 達弘, 村田 佳洋, 柴田 直樹, 安本 慶一, 伊藤 実)	情報処理学会論文誌	49	1	381-392	2008/01
		異なる品質要求を持つ複数ユーザへのピアツーピアビデオ配信手法 (柴田直樹, 孫 タオ, 玉井森彦, 安本慶一, 伊藤 実, 森 将豪)	情報処理学会論文誌	49	2	568-578	2008/02
		仮想空間を用いたスマートスペースアプリケーション向けシミュレータ (西川博志, 山本眞也, 玉井森彦, 西垣弘二, 木谷友哉, 柴田直樹, 安本慶一, 伊藤 実)	情報処理学会論文誌	49	2	774-785	2008/02
		Efficient VANET-based Traffic Information Sharing using Buses on Regular Routes (Kitani, T., Shinkawa, T., Shibata, N., Yasumoto, K., Ito, M., and Higashino, T)	roc. of 2008 IEEE 67th Vehicular Technology Conference (VTC2008-Spring)				2008/03
	QoS Adaptation in Streaming 3D Graphics for FAIRVIEW (Yamamoto, S., Murata, S., Shibata, N., Yasumoto, K., and Ito, M)	Proc. of 18th ACM Int'l. Workshop on Network and Operating Systems Support for Digital Audio and Video (NOSSDAV2008)				2008/03	
	4	研究発表「車車間通信を用いた渋滞情報収集と目的地への到着時刻予測手法の提案」(マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム(DICOMO 2007))				2007/07	
		研究発表「可動ノードの導入によるセンサネットワークの省電力ルーティング方式の提案」(マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム(DICOMO 2007))				2007/07	
		研究発表「実空間と仮想空間におけるインタラクションを一般的なネットワーク環境で実現するためのフレームワークの提案」(マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム(DICOMO 2007))				2007/07	

社会システム学科
社会システム講座

黒石 晋	1				
	2	社会構造・社会変動に関するマクロ理論社会学 (キーワード:社会構造 社会変動 社会システム)			
鈴木 正仁	1				
	2	現代日本社会論 (キーワード:経済成長 共同体 文化) ウェーバー支配論の研究 (キーワード:支配 カリスマ ナチズム)			
	3	ゲーム理論で読み解く現代日本 ―失われゆく社会性―	ミネルヴァ書房		2007/10
永田えり子	1	社会学(含社会福祉関係)			

社会システム学科

社会システム講座

柴山 桂太	1	思想史, 社会学, 経済学				
	2	ケインズ研究 (キーワード:ケインズ主義 国家) リスク社会論 (キーワード:リスク コミュニティ) 国家の発展と衰退 (キーワード:文明化 再野蠻化)				
中田 実	1	環境経済学, 資源経済学				
	2	環境政策と内生的成長理論 1999- (キーワード:環境政策 内生的成長理論) 環境政策導入のタイミングと政治経済学的モデル 2002- (キーワード:環境政策 政治経済学)				
宗野 隆俊	1	行政改革, 近隣政府, 都市行政, 住民参加と法				
	2	1990年代の行政改革 2001- (キーワード:行政改革 政治主導) 都市行政におけるコミュニティ (キーワード:都市行政 コミュニティ) まちづくりにおける住民参加 (キーワード:計画策定 住民参加)				
	3	公共領域と非政府主体 —住宅政策、都市計画とコミュニティ開発法人(4) 法化社会と協働の構想 コトラ「近隣住区政府論」に関する覚書 公共領域と非政府主体 —住宅政策、都市計画とコミュニティ開発法人(5)	彦根論叢 法社会学 滋賀大学経済学部研究年報 彦根論叢	368 67 14 370	81-103 40-58 79-94 103-121	2007/09 2007/09 2007/11 2008/01
	4	研究発表「アメリカ社会における「協働」/「公共的意思決定」と非政府主体——サンフランシスコのコミュニティ開発法人を素材に」(日本法社会学会2007年度学術大会)				2007/05/13

社会システム学科

思考情報システム講座

池森 均	1					
	2	量子重力 (キーワード:量子論 一般相対性理論 重力) 量子重力 (キーワード:量子重力 位相幾何学)				
三神 憲一	1	スポーツ方法学				
	3	平成16～18年度滋賀大学経済学部新入生の体力・運動能力測定値の年次推移について —全国平均との年次推移と比較して— (三神憲一, 宮本孝, 道上静香)	滋賀大学経済学部研究年報	14	95-102	2007/11
宮本 孝	1	スポーツ方法学				
	2	スポーツ選手の体力 (キーワード:スポーツ選手 体力)				
	3	平成16～18年度滋賀大学経済学部新入生の体力・運動能力測定値の年次推移について —全国平均との年次推移と比較して— (道上静香, 宮本孝, 三神憲一)	滋賀大学経済学部研究年報	14	95-102	2007/11
	4	第63回びわ湖毎日マラソン大会 競技役員				2008/03/02
渡邊 凡夫	1	コンピュータビジョン, 地理情報システム				
	2	GISの構築と関連する前処理に関する研究 (キーワード:GIS 国定資産 道路情報)				
谷上 亜紀	1	認知心理学				
	2	メタ記憶 (キーワード:メタ記憶)				
西村 正秀	1	哲学				
	2	知覚的権限の理論 2006- (キーワード:認識的権限 知覚 外在主義)				
	3	Leibniz on the Ontological Status of Bodies ジョン・ロックの認識論における観念と性質の類似について	日本哲学会『哲學』 京都大学大学院文学研究科内 京都哲学会『哲学研究』	58 583	(1)-(15) 64-82	2007/04 2007/04

	4	日本イギリス哲学学会編『イギリス哲学・思想事典』(研究社、2007)所収、項目「ウィルキンズ、J」、「クラーク、S」、「グランヴィル、J」、「ボイル、R」、「マコッシュ、J」、「マンセル、H,L」			2007/11
		小林道夫責任編集『哲学の歴史』第五巻(中央公論新社、2007)所収、「ケンブリッジ・プラトン主義」(511-514頁)、「ライブニッツとロックの対立点」(624-628頁)			2007/12
道上 静香	1	スポーツ科学			
	2	3次元動作解析法による世界一流テニス選手のバイオメカニクス的研究 2003- (キーワード:テニス 3次元動作解析法 バイオメカニクス) 日本テニス選手の科学サポートについて 2005- (キーワード:テニス 強化指定選手 科学サポート バイオメカニクス) ジュニアテニス選手におけるサーブ力向上に関する体力科学的研究(サーブの専門的体力とトレーニング効果について)		その他	2007
	3	平成16~18年度滋賀大学経済学部新入生の体力・運動能力測定値の年次推移について —全国平均の年次推移と比較して— (道上静香, 宮本孝, 三神憲一)	滋賀大学経済学部研究年報	14	95-102 2007/11
		2005年度, 2007年度におけるユニバーシアード・女子テニスチームの強化サポート体制について (道上静香, 細木祐子, 澁谷隆良)	テニスの科学	16	1-11 2008/03
		滋賀大学教職員の新体力テスト結果と今後の課題 —経済学部対象— (三神憲一, 道上静香)	彦根論叢	371	23-45 2008/03
	4	研究発表「テニスにおけるスポーツ科学の貢献—その現状と今後に向けて—」(第19回テニス学会・第8回テニスフォーラム共催イベント)			2007/06
		研究発表「日本テニス選手の育成・強化におけるスポーツ科学のサポート体制」(平成19年度 滋賀県指導者講習会)			2007/06
		JTA 公認コーチ養成講習会 講師			2007
		第24回ユニバーシアード競技大会(女子テニスチーム代表コーチ)			2007
		日本オリンピック委員会 強化スタッフ(コーチングスタッフ)			2007
		日本オリンピック委員会 強化スタッフ(医・科学スタッフ)			2007

社会システム学科

法システム講座

内田 耕作	1	社会法学			
	2	消費者情報の適正化 1972- (キーワード:消費者 情報 表示) 経済法制の再構成 1996- (キーワード:経済法 独占禁止法 競争法)			
	3	有料老人ホームの取引の適正化と不当表示規制	彦根論叢	367	75-96 2007/07
		入札談合における受注調整と個別物件の課徴金対象該当性 —受注希望者を1名とし得る特別事情が存在する場合—	彦根論叢	368	23-44 2007/09

大和田敢太	1				
	2	団結権の比較研究(キーワード:団結権 結社の自由)			
	3	労働基本権の憲法的保障の意義 —日本国憲法制定過程の審議より— 平等原則と差別禁止原則の交錯 —オランダ平等法の示唆 労働者代表選出制度と団結権保障 —ILOにおける労働者代表制度から—	彦根論叢 彦根論叢 滋賀大学経済学部研究年報	366 369 14	41-60 47-71 25-51 2007/11
	4	鑑定意見書(中央労働委員会労働者委員任命処分取消等請求控訴事件)			2007/04/25
		フルタイム労働者のパートタイム労働への変更権(アムステルダム地方裁判所2002年11月20日判決)			2007/06
		学界回顧・労働法(法律時報2007年12月号)			2007
		意見書(懲戒処分取消請求控訴事件)			2008/01/23
		意見書(懲戒処分取消請求事件)			2008/02/15
		書評(大内伸哉著「労働者代表法制に関する研究」(有斐閣、2007))			2008/03

添田 八郎	1	公法学			
原 秀六	1	民事法学, 商法			
	2	会社の計算 1984- (キーワード:商法 会社法 配当規制) 会社の合併・営業譲渡 1989- (キーワード:商法 会社法 合併規制)			

	3	担保付取引における担保目的物及び取引の範囲	彦根論叢	366	81-95	2007/05
武永 淳	1	公法学, 政治学				
	2	国民主権と代表 (キーワード:国民主権 代表 選挙) オーストリア憲法 (キーワード:オーストリア 憲法)				
能登真規子	1	民事法学				
	2	保証契約論 1998- (キーワード:保証)				
	3	國府剛・生駒正文・山田隆夫編著『アクセス民法』 保証契約における主債務者の支払能力に関する錯誤	嵯峨野書院 彦根論叢		95-120 79-95	2007/05 2008/03
	4	「契約の更新—2005年1月28日の法律第67号」<立法紹介>日仏法学24号(2007年6月)126~128頁 「2007年学界回顧—フランス法」法律時報79巻13号293~298頁				2007/06 2007/12
須永 知彦	1					
中村 高志	1	行政組織法				
	2	現代日本の社会的構造・機能と行政組織法 (キーワード:行政 組織 法)				
社会システム学科						
国際文化システム講座						
ASPINALL, R·WILLIAM	1					
阿部 安成	1	近代日本社会史				
	2	文明開化の研究 (キーワード:文明開化 民衆 日本史) 都市横浜の研究 (キーワード:横浜 政治文化 日本史) 災厄の研究 (キーワード:コレラ 地震 日本史) ハンセン病の研究 (キーワード:ハンセン病 隔離 日本史) 彦根高等商業学校の研究 (キーワード:高等教育 戦前 日本史)				
	3	二代めの肖像と履歴：1954年開国百年の横浜における井伊直弼の銅像 直弼／象山／忠震(1)：競争する記念碑 故井伊直弼を考課する。：直弼五十回忌までの歴史批評 大陸に興奮する修学旅行：山口高等商業学校がゆく「満韓支」「鮮満支」	滋賀大学経済学部研究年報 彦根論叢 彦根論叢 中国21	14	53-78	2007/11 2008/01 2008/03 2008/03
	4	「旧制彦根高等商業学校というフィールド—歴史の読み書きをレッスンする教室」、『図書』第698号、岩波書店、2007年5月 「書評 山本有造編『満州』、『週刊読書人』第2688号、読書人、2007年5月 「形像としての井伊直弼」、滋賀大学Working Paper Series No.91、滋賀大学経済学部、2007年7月 「二〇〇七年回顧／動向収穫／日本史近代以後」、『週刊読書人』第2719号、読書人、2007年12月 「研究ノート 故井伊直弼「復権」の文脈：2007年彦根城築城400年祭の投機」『研究紀要』滋賀大学経済学部附属史料館、第41号、2008年3月				2007 2007 2007 2007 2008
金子 孝吉	1	文化システム論, 文化社会学, 近代ドイツ文学, 近代日本文学				
	2	文化システム論 (キーワード:文化 システム) 明治の文学と自然表現 (キーワード:自然 文学) リルケおよびカロッサ研究 (キーワード:リルケ カロッサ) 文化社会学 (キーワード:文化 教育)				
	3	アルフレッド・パーソンズと彦根天寧寺(1) アルフレッド・パーソンズと彦根天寧寺(2)	彦根論叢 彦根論叢	367 368	137-153 65-80	2007/07 2007/09

社会システム学科

国際文化システム講座

大谷 欣也	1 独語・独文学				
	2 ヘルダーリン (キーワード:神 人間 自然)				
真鍋 晶子	1 英語・英米文学				
出原 健一	1 認知言語学				
	2 前置詞句主語構文に関する研究 (キーワード:前置詞句主語 認知文法 アフォーダンス)				
	3 Comeの意味論 —多重活性化モデルを用いて— Goの意味論 —認知的視点から—	彦根論叢 認知言語学論考No.6	366	97-111	2007/05 2007/09
菊地 利奈	1 現代アイルランド詩, アイルランド文学, 比較文学, 英語文学				
	2 現代アイルランド詩, アイルランド文学 (キーワード:アイルランド 詩 文学)				
	3 小林象三先生の思い出(一) —京都大学名誉教授佐野哲郎先生インタビュー—	『彦根論叢』(滋賀大学)	370	193-215	2008/01
	4 教育研究プロジェクト「グローバル・スペシャリストとしての実践的英語運営能力と英語コミュニケーション力に対する自信の育成: Eラーニング 自学自習システムの効果と効用」 研究発表「伊藤整と左川ちか—アイルランド文学にみいだした「希望」—」(日本アイルランド協会2007年度アイルランド研究年次大会)				2007/04- 2007/11/18
	研究発表「The Effects of Self-Study Soft on Listening Ability」(JALT 2008: The Japan Association for Language Teaching 33rd International Conference) 研究発表「英語教育現場における自学自習の役割—授業課題としての自学自習とプロンプトの効果—」				2007/11/25 2008/03/27
笹尾 純治	1 英語・英米文学				
	2 英詩の伝統に関する研究 (キーワード:伝統 変遷) 詩論に関する研究 (キーワード:プラトン アリストテレス 想像力) 英語の社会言語学的研究 (キーワード:言語変異 言語変化)				
	3 Getting Involved: The Relocation, Overseas Deployment and Spouse Clubs for Japan Self Defense Officials. 配偶者の語り —暴力をめぐる想像と記憶— 書評論文、小関隆編『記念日の創造』	"Armed Forces in East and South-East Asia: Studies in Anthropology and History", The Institute for Research in Humanities, Kyoto University. 国際安全保障 彦根論叢	62-83 35 370	49-72 143-147	2007/07 2007/12 2008/01
福浦 厚子	1 文化人類学(含民族学・民俗学)				
	2 軍隊と社会との関係 2003-2007 (キーワード:軍隊 社会) シンガポールにおける華人の民衆宗教 (キーワード:シンガポール 華人 民衆宗教)				
	4 研究発表"The Experience for Getting Involved: Relocation, Overseas Deployment and Spouse Clubs Among Japan Self-Defense Officials" (Workshop on "WAR, PEACE AND MILITARY IN ASIA", in Kyoto, 6-7 Apr. 2007)				2007/04/06
	3 シンガポールにおける住宅団地再開発に関する一試論	東南アジア研究	45	2 211-228	2007/09
鍋倉 聰	1 比較社会学				
	2 シンガポール「多人種主義」に関する比較社会学的研究 1996- (キーワード:比較社会学 エスニシティ 多文化主義) 4 <書評>「観光コースでない」シリーズより				2008/01
吉田 洋一	1				
外国人教師					
Mary O' Sullivan	1				
	3 A Study of Motivation in the EFL Classroom	彦根論叢	371	117-128	2008/03

経済学部附属研究教育施設
附属史料館

青柳 周一	1 日本史			
	2 日本近世～近代における観光地域史研究 2002- (キーワード:日本近代史 旅行史 地域と観光) 近世参詣旅行史の研究 (キーワード:旅行 宗教 地域社会)			
	3 近世における寺社の名所化と存立構造 —地域の交流関係の展開と維持—	日本史研究	547	69-97
	4 研究発表「近世における寺社の名所化と存立構造—地域の交流関係の展開と維持—」(日本史研究会大会)			2008/03
	平成19年度附属史料館春季展示「近代彦根の広告あれこれ—絵ビラ・引札—」の企画・実施			2007/10/14
	書評 難波信雄・大石直正編『街道の日本史8 仙台・松島と陸前諸街道』			2007
	平成19年度附属史料館企画展「古文書でふりかえる彦根」の企画・実施・図録執筆			2007

附属史料館

1【刊行物】

2【講演会・セミナー・企画展等】

3【その他】

1 ①滋賀大学経済学部附属史料館『研究紀要』

・第41号(平成20年3月発行)

②滋賀大学経済学部附属史料館収蔵史料目録

・第57号「大橋彦祐家文書」(平成20年3月発行)

③「SAMにゆうす」

・第26号(平成19年4月発行)

・第27号(平成19年10月発行)

④企画展図録

・『平成19年度企画展 古文書でふりかえる彦根』(平成19年10月発行)

2 ①春季展示「近代彦根の広告あれこれ」

(平成19年4月16日～5月18日)

②企画展「古文書でふりかえる彦根」

(平成19年10月15日～11月16日)

③企画展関連講演会

(平成19年10月27日)

講師：尚綱学院大学准教授 千葉 正樹 氏

「近江から仙台へ—徳川城下町モデルの成立と地域—」

史料館館長 筒井 正夫

「激動の彦根近代史から何を学ぶか」

ギャラリートーク：史料館専任教員 青柳 周一

※19年度春季展示・企画展は、彦根市による国宝・彦根城築城400年祭の後援事業。

3 ①世森家文書(米原市)、西河兼男家文書(彦根市)の史料整理。

②柏原共有文書・醒井共有文書・北村源十郎家文書(以上、米原市)、塩谷家文書・寺村家文書・高橋家文書(以上、彦根市)、吉川三左衛門家文書(長浜市)の絵図資料撮影(平成19年度特別教育研究経費(特別支援事業(情報の保存・収集)による)。

経済経営研究所

1【刊行物】

2【講演会・セミナー・企画展等】

3【その他】

1 ①『彦根論叢』

・第366号 山下一道助教授追悼号（平成19年5月発行）

〈論文〉「Leib-Seele Identität, Kausalität und Urmonismus.」Hyakudai Sakamoto

「デカルトの三角形 ——《純粋数学の対象》についての一考察」倉田 隆

「労働基本権の憲法的保障の意義 ——日本国憲法制定過程の審議より——」大和田 敢太

「老舗庶民金融機関のビジネス・モデル変容と頭取の「虚業家」的性格 ——破綻行・共栄貯金銀行頭取小出熊吉を中心として——」小川 功

「担保付取引規制における担保目的物及び取引の範囲」原 秀六

「Comeの意味論 ——多重活性化モデルを用いて——」出原 健一

〈研究ノート〉「グローバリゼーションについて」加茂 直樹

「ワーズワスの理想的政治家像 ——フランス革命を通して——」原田 俊孝

「保証人の責任制限と信義則 ——東京地裁平成17年10月31日判決の検討を通じて——」能登 真規子

〈その他〉故山下一道助教授 略歴と業績

・第367号 小特集：リーダーシップ（平成19年7月発行）

〈講演録〉「経済学部フォーラム「リーダーシップ」」小野 善生, 柴山 桂太, 宗野 隆俊, 木村 早希, 花井 亮太郎, 岸田 英明

〈論文〉「フォロワーの能動性に着目したリーダーシップの研究 ——フェニックス電機株式会社における企業再建プロセスの事例より——」小野 善生

「リーダーシップとしての企業家 ——企業家研究における信用と正統性, 戦略的行為——」高橋 勲徳

「有料老人ホームの取引の適正化と不当表示規制」内田 耕作

「“虚業家”による外地取引所・証券会社構想の瓦解 ——津下精一の台湾証券交換所出資と吉川正夫仲買店買収を中心として——」小川 功

「日本のエネルギー産業の構造変化 ——石炭産業の衰退と流体革命——」小田野 純丸, 荒谷 勝喜

「アルフレッド・パーソンズと彦根天寧寺(1)」金子 孝吉

「ビジネスモデルの模倣・移転可能性分析に関する試論 ——建設業での小口修繕工事受注を通してみるビジネスモデルの模倣・移転について——」清宮 政宏

〈その他〉学内研究消息

平成18年度修士論文要旨(グローバル・ファイナンス専攻)

平成18年度夏季休暇学生懸賞論文の結果発表

・第368号（平成19年9月発行）

〈論文〉「環境市民運動の発展を求めて(上) ——現代日本における「市民」運動の意義と課題——」梅沢 直樹

「入札談合における受注調整と個別物件の課徴金対象該当性 ——受注希望者を1名とし得る特別事情が存在する場合——」内田 耕作

「“虚業家”による誇大妄想計画の蹉跌 ——亜細亜炭礦, 帝国土地開拓両社にみるハイリスク選好の顛末——」小川 功

「アルフレッド・パーソンズと彦根天寧寺(2)」金子 孝吉

「公共領域と非政府主体 ——住宅政策, 都市計画とコミュニティ開発法人(4)」宗野 隆俊

「Role of Environmental Aid in Economic Growth and Poverty Reduction: Evidence from Bangladesh(1)」Anupam Saha

〈その他〉平成18年度滋賀大学博士学位授与者一覧

平成18年度修士論文要旨(経済学専攻)

・第369号(平成19年11月発行)

- <論文>「記憶の歴史化—真実を通じての和解を求めて—」北條 ゆかり
「環境市民運動の発展を求めて(下)—「アクアフレンズ」に即して—」梅沢 直樹
「平等原則と差別禁止原則の交錯—オランダ平等法の示唆」大和田 敢太
「Role of Environmental Aid in Economic Growth and Poverty Reduction: Evidence from Bangladesh(2)」Anupam Saha
「新オーストリア学派の国家論」越後 和典
「泡沫会社発起の虚構ビジネス・モデルと“虚業家”のネット・ワーク—大正バブル期のリスク管理の弛緩を中心として—」小川 功
<書評>弘中史子 著『中小企業の技術マネジメント: 競争力を生み出すモノづくり』(中央経済社, 2007年5月20日) 中川 多喜雄
<その他>平成18年度修士論文要旨(経営学専攻)

・第370号 小特集: 地域をみる, 地元学ぶ(平成20年1月発行)

- <論文>「直弼/象山/忠震(1)—競争する記念碑—」阿部 安成
「彦根市における出産環境の現状と課題—地域共同需要の充足のための制度設計にむけて—」金森 京子, 只友 景士, 中野 桂, 吉川 英治
「地域の歴史と風土から学ぶ滋賀県下の企業—新たなマネジメントスタイルの発信に向けて—」弘中 史子
「農業環境政策の経済分析—滋賀県の環境農業直接支払制度を対象として—」藤栄 剛
「ハロッド変動成長理論の不安定性と, 企業行動の期待および不確定性」鈴木 康夫
「公共領域と非政府主体—住宅政策, 都市計画とコミュニティ開発法人(5)」宗野 隆俊
「ケース・メソッド方式での企業経営教育におけるミニ・ケース使用の効果と限界, そして今後への課題について」清宮 政宏
<書評>小関隆 編『記念日の創造』(人文書院, 2007年5月刊行, 171頁) 福浦 厚子
大澤真幸 著『ナショナリズムの由来』(講談社, 2007年) 柴山 桂太
「観光コースでない」シリーズより 小林慶二 著『観光コースでない「満州」』(高文研, 2005年) 陸培春 著『観光コースでないマレーシア・シンガポール』(高文研, 1997年) 鍋倉 聰
<資料紹介>「長田穂波日記1936年(1)—療養所のなかの生の痕跡—」阿部 安成
「小林象三先生の思い出(一)—京都大学名誉教授佐野哲郎先生インタビュー—」菊地 利奈
<その他>学内研究消息

・第371号 岩崎恵一教授退職記念論文集(平成20年3月発行)

- <論文>「準備通貨の多様化と為替リスク」有馬 敏則
「滋賀大学教職員の新体力テスト結果と今後の課題—経済学部対象—」三神 憲一, 道上 静香
「保証契約における主債務者の支払能力に関する錯誤」能登 真規子
「石油危機後の日本のエネルギー資源問題—海外炭導入の背景と国内石炭産業の衰退—」荒谷 勝喜
<研究ノート>「A Study of Motivation in the EFL Classroom」Mary O'Sullivan
<その他>岩崎恵一教授 略歴と業績
彦根論叢 第366号~第371号 総目次(平成19年度)

・CD-ROM「彦根論叢 第366号~第371号」(平成20年3月発行)

②『滋賀大学経済学部研究年報』

・第14巻(平成19年11月発行)

- <論文>「“虚業家”による似非ベンチャー投資ファンドとリスク管理—大正期“印紙魔”三等郵便局長による郵政資金二百万円超の散布実態—」小川 功
「労働者代表選出制度と団結権保障—ILOにおける労働者代表制度から—」大和田 敢太
「二代めの肖像と履歴—1954年開国百年の横浜における井伊直弼の銅像—」阿部 安成
「コトラー「近隣住区政府論」に関する覚書」宗野 隆俊
「平成16~18年度滋賀大学経済学部新入生の体力・運動能力測定値の年次推移について—全国平均の年次推移と比較して—」道上 静香, 宮本 孝, 三神 憲一
「構造VARモデルによる金融政策効果の一考察」得田 雅章

③WORKING PAPER SERIES

- ・No.91「形像としての井伊直弼」阿部 安成（平成19年7月）
- ・No.92「マクロ経済学の導入教育における諸論議」二宮 健史郎（平成19年9月）
- ・No.93「DEVELOPMENT OF THE WATER TRADING MARKET IN AUSTRALIA: TEACHINGS TO JAPAN」Manabu Kondo（平成19年9月）
- ・No.94「金融資産の蓄積と経済不安定性、循環」二宮 健史郎（平成20年2月）
- ・No.95「THE INTELLECTUAL CAPITAL REPORTING FOR THE ENTERPRISE VALUE CREATION」Yasuhiro Yamada（平成20年3月）
- ・No.96「CORPORATE ACCOUNTING ILLUSION: DOUBLE-ENTRY BOOKKEEPING AND ACCRUAL BASIS SOLVE PROBLEMS IN LOCAL GOVERNMENTS?」Yasuhiro Yamada（平成20年3月）
- ・No.97「土壌汚染の会計問題 —修復費用と減損損失・二重計算の回避・減損処理の必然性—」赤塚 尚之（平成20年3月）

④『滋賀大学経済学部研究叢書』

- ・第45号『企業家の社会的構成 —起業を介した組織／集団の再生産と企業家精神—』高橋 勲徳（平成20年3月発行）

2 ①経済学部講演会

- ・「公正価値会計の動向とその課題 —金融商品の会計を中心として—」草野 真樹 氏（平成19年9月10日15:00～17:00, 陵水会館1階会議室）
- ・「イギリス会計基準設定体制と自主規制方式」齊野 純子 氏（平成19年10月25日15:30～17:00, 545共同研究室）
- ・「国際金融の現状とリスク —サブプライム問題と金融危機の回顧と展望—」高田 創 氏（平成19年11月27日16:10～17:30, 大合併教室）
- ・「六ヶ所村ラプソディー」鎌仲 ひとみ 氏（平成19年11月30日18:15～20:00, 講堂）
映画第1回上映 12:20～14:20, 映画第2回上映 16:10～18:10
- ・「生活環境主義をめぐる —「魚のゆりかご水田」プロジェクトを手掛りに—」西川 宗右衛門 氏（平成19年12月13日9:00～10:30, 14番教室）
- ・「非営利組織会計の現状と課題」今枝 千樹 氏（平成20年2月14日15:00～17:00, 220演習室）

②経済学部ワークショップ

—Texture in Cultural Backyard II—

- ・「井伊直弼という歴史」小林 隆 氏, 阿部 安成 准教授（平成19年7月12日14:00～16:00, 大学サテライト・プラザ彦根）
- ・「記念日の創造 —ディズレイリの記憶とプリムローズ・デー—」小関 隆 氏（平成19年8月3日15:00～17:00, 545共同研究室）
- ・「中国の高齢者福祉 —文化の視角から—」劉 曉梅 教授（平成19年9月19日15:00～17:00, 陵水会館1階会議室）
- ・「今を生きる：異教に暮らす」ジェームス・カレン神父（平成20年1月15日10:30～12:00, 22番教室）
- ・「言語とコミュニケーションの生態系 —トロロはいかにしてTotoroになったか—」井上 逸兵 氏（平成20年1月31日15:00～17:00, 545共同研究室）
- ・「英語教育現場における自学自習の役割 —授業課題としての自学自習とプロンプトの効果—」菊地 利奈 准教授（平成20年3月27日13:00～15:00, 220演習室）
- ・「合意形成と協働」宗野 隆俊 准教授（平成20年3月27日15:00～17:00, 220演習室）
- ・「島からの声 —国立療養所大島青松園の長田穂波を聴く—」阿部 安成 教授（平成20年3月28日13:30～14:50, 545共同研究室）
- ・「「病む」という経験／「病」という生き方 —ハンセン病者の語りといかに向きあうか—」石居 人也 氏（平成20年3月28日15:00～17:00, 545共同研究室）

③経済学部ワークショップ

—Asian Studies Workshop 参—

- ・「満鉄のインテリジェンス —国策と情報—」加藤 聖文 氏（平成19年12月7日14:30～16:00, 陵水会館1階会議室）
- ・「満洲における「風景」の誕生：『大連新聞』と「満洲八景」」高 媛 氏（平成20年1月8日10:00～12:00, 545共同研究室）
- ・「大陸に興奮する修学旅行：20世紀前期の山口高等商業学校にとつての「満韓支」」阿部 安成 教授（平成20年1月8日13:30～15:00, 545共同研究室）
- ・「近世における寺社の名所化と存立構造 —地域の交流関係の展開と維持—」青柳 周一 准教授（平成20年3月19日16:00～17:30, 545共同研究室）
- ・「20世紀香港における阿片貿易「問題」の再検討：あるペルシア阿片商に着目して」古泉 達矢 氏（平成20年3月31日15:00～17:00, 545共同研究室）

④インターネット企画展

- ・第4回「学問と勉め —彦根高等商業学校の資産—」（平成20年2月14日～平成20年5月30日）

リスク研究センター

1【刊行物】

2【講演会・セミナー・企画展等】

3【その他】

1 ①Working Paper Series A

- ・No.A-9「Intrinsic Motivation of Physicians」Kakinaka, Makoto & Kato, Ryuta Ray (平成20年1月)
- ・No.A-10「Local Government Finance in the Age of Devolution」Kitamura, Hiroaki (平成20年3月)

2 ①講演会

・海外講演会

「経済発展のための投資環境とリスク」(平成19年11月1日8:30～11:15, ベトナム ハノイ国民経済大学)
(小田野純丸教授「ベトナム経済と海外投資に関係するリスク要因」、北村裕明教授「地方財政課題の現状と克服に関する諸課題について」講演)

・公開講演会

「第4回 食の安全・安心を考えるシンポジウム」(平成20年2月28日13:00～16:30, 第2校舎棟3階第24講義室)
(金子勝教授(慶応義塾大学経済学部)、酒井英光氏(独立行政法人農業環境技術研究所)、道前理緒氏(NPO法人百菜劇場)、尾本正和氏(彦根りんごを復活する会)、南重治氏(滋賀県庁環境こだわり農業課)諸氏の講演)

②セミナー

・公開セミナー(「現代リスクを考える」シリーズ 第1回)

「サブプライム問題と2008年の経済動向」(平成20年2月28日15:00～16:30, 大学サテライト・プラザ彦根)
(荻原 洋氏(野村證券株式会社金融市場情報管理部・滋賀大学リスク研究センター特任教授)の講演)

・「孤立している日本：エネルギー、温暖化と外部性」Andrew Dewit 氏(平成19年6月1日14:30～16:30, 545共同研究室)

・「アジアに見られる中国人移民の現状と問題点 The New Chinese overseas migration in the last 30 years: As mirrored in the Chinese migration into Southeast Asia」庄国土(Zhuang Guotu)氏
(平成19年10月25日14:30～16:00, 220演習室)

・「オランダのパートタイム労働」荻原 洋 氏(平成19年11月6日15:30～17:00, 545共同研究室)

・「地球温暖化から環境問題を考える」早川 誠而 氏(平成20年1月16日13:00～14:30, 8番講義室(遠隔講義室))

・「新BIS規制の運用に伴う新たな信用リスク管理のあり方」鈴木 健二郎 氏(平成20年1月25日13:00～14:30, 22番講義室)